

皆様

世界各地からのお見舞いのメールやお電話をありがとうございました。

私は、財団に居ましたが、今までに経験したことがないくらい長い横揺れでした。横揺れだったために、立ってられないような感じはなかったですが、スライドのドアが開きました。それから、3階の奥の部屋のガラス棚の上にあった、大きなドイツ製の陶器の果物を盛った形の細長いオブジェが落ちて足の部分が破損しました。私は6時頃に帰宅しましたが、電車が止まっていたから、スタッフは午後11時頃に一部の電車が動きだすまで帰宅できませんでした。

私は、その後娘を赤坂まで車で救出に行ったのですが、行きに2時間、帰りに3時間かかりました（通常は30分）。もうひとりの娘は、地震の時に武蔵野美術大学に居たのですが、友人の車に乗って夕方に出発して新宿まで送ってもらいました。新宿から電話があったのが午前1時ころで、そこから夜中運転しているという大江戸線で飯田橋にきたので迎えに行きました。ということで、我が家の「帰宅困難者」2名は、無事に午前2時半には帰宅しました。

土曜日の朝、ここはかなり平和です。近所の家の早咲きの桜も咲き始めて、ぽかぽかの陽射しの中で愛犬ラカは昼寝中。でも、テレビのニュースで見る東北地方の様子は本当に心が痛みます。主に津波と火事の被害です。原子力発電所についての警報も怖いですが、政府は慎重に対処しているように見えます。

東京では地震そのものではなく、むしろ電車が全部とまった、車の渋滞がひどい、電話が通じない、携帯が通じない、帰宅できない人があふれた、などで大混乱でした。その中でインターネットが通じたのはありがたかったです。海外とのコミュニケーションはできるのに、隣の人に電話が通じないという状況でした。今日のニュースでは、発電所が止まっているので、東京でも電力が不足して停電になるかもしれないと言っていますが、ソーシャルネットワークで節電運動が起こっているようです。都内の電車も動きだしたけど、本数は少ないようです。電話も繋がりにくい。特に携帯は。様々なイベントは中止、ディズニーランドは休業。私も名古屋の会議に行くのを中止しました。娘たちの予定も中止になり、皆、家で世界中からの問い合わせに答えるのに忙しくしています。

2010年3月12日

今西淳子